

あかみねけんじ  
**赤嶺謙二**



類似イベントの  
見直しは

**質問**

市の一体感醸成のためにも、町ごとに行われている類似イベントを早い時期に整理・統合すべきと思うが見解は。

**答弁** 企画部長

「ふるさといきいき事業（3年間）」は、各町の主体性に委ねており、当面類似イベントが各地域で開催されることもやむを得ないと判断しています。

3年後には、整理・統合し、市として引き継ぐべきイベントの選択も必要です。

おがた総合病院  
に関して

**質問**

医療費の不払いが全国的に問題となっている。未収者数と金額、その対策は。

**答弁** 病院長

平成18年7月31日現在、未収者数698人・未収額3179万665円。

面談による協議と、場合によっては法的措置も検討したい。

しゅとうまさみつ  
**首藤正光**



教育に関する問題

**質問**

県教委の公表した「高校入試の地域別平均点」は、根拠のない数字であり、教育委員会としての見解と対応は。

**答弁** 教育長

県高校教育課は、このことについて「数値は、通学区にある高校受験者の平均で地域の中学生全体の平均点ではない」と説明してい

**質問**

地方公営企業法の全部適用移行の目的を職員に理解させることが大切であり、十分な労使協議が必要と考

**答弁** 市長

えるが。病院職員の理解を求める

ますが、その発表にもっと工夫が必要ではなかったかと思われま

**質問**

全県一区（校区制の廃止）後の学校格差を懸念するが、その対応は。

**答弁** 教育長

市の唯一の高校となる三重総合高校に対しましては、特色ある学校づくりをしながら学校間格差を生じないよう、一層魅力ある高校としての対策・対応を県教委に要望します。

**質問**

三重総合高校を教育委員会として支援を考えてはどうか。

**答弁** 教育長

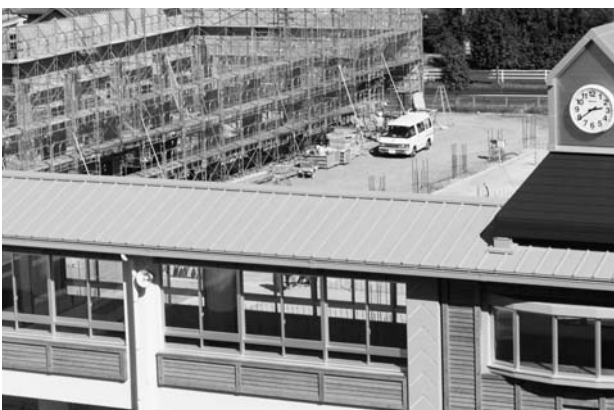
施設（体育施設・エイトピアおおの）の利用、事業の連携、中学生、保護者への啓発などの支援を積極的に行います。



ため、説明会を6回開催。今後も、職員労働組合と誠意を持って協議を重ね、労使の合意に基づく全部適用を進めたい。



▲夜空に舞い上がる花火（大野町・しだはら湖面火祭り）



▲2期工事が進む三重総合高校